

Stars I/O client for FP23 (Shimaden)

ASAKURA, Hiroyuki

はじめに

シマデン製温度調節器 FP23 [1: [株式会社シマデン FP23シリーズ](#)]の Stars クライアントです.

起動

```
./qfp23 -c qfp23.ini
```

起動オプション

-c filename

ini 形式の設定ファイル **filename** を読み込む.

コマンド一覧

一般コマンド

hello

Stars の通信が行われているかチェックするコマンド.

このコマンドを送信すると @hello Nice to meet you. の文字列を返します.

例

(送信側) qfp23 hello

(返信されてくる文字列) qfp23>test @hello Nice to meet you.

IsBusy

Busy 状態かどうかを問い合わせる.

例

(送信側) qfp23 IsBusy

(返信されてくる文字列) qfp23>test @IsBusy 1

操作コマンド

GetPresentValue

現在の温度の読み値を返す.

例

(送信側) qfp23 GetPresentValue

(返信されてくる文字列) qfp23>test @GetPresentValue 45.6

GetValue

GetPresentValue の別名

GetSettingValue

現在の設定温度を返す.

例
(送信側) qfp23 GetSettingValue
(返信されてくる文字列) qfp23>test @GetSettingValue 100.0

GetOutputPower

現在の出力(%)を返す.

例
(送信側) qfp23 GetOutputPower
(返信されてくる文字列) qfp23>test @GetOutputPower 50.0

GetUnit

返信する値の単位を返す.

例
(送信側) qfp23 GetUnit
(返信されてくる文字列) qfp23>test @GetUnit 3

GetDecimalPoint

小数点位置を返す. 0:XXXXXX, 1:XXXX.X, 2:XXX.XX, 3:XX.XXX, 4:X.XXXX

例
(送信側) qfp23 GetDecimalPoint
(返信されてくる文字列) qfp23>test @GetDecimalPoint 1

SetAutoTuning

オートチューニングを実行する.

例
(送信側) qfp23 SetAutoTuning
(返信されてくる文字列) qfp23>test @SetAutoTuning 1

Run

プログラム昇温を実行する.

例
(送信側) qfp23 Run 1
(返信されてくる文字列) qfp23>test @Run 1 OK

GetFixedSettingValue

現在の単一固定用の設定温度を返す.

例

(送信側) qfp23 GetFixedSettingValue

(返信されてくる文字列) qfp23>test @GetFixedSettingValue 200.0

SetFixedSettingValue

単一固定用の温度を設定する.

例

(送信側) qfp23 SetFixedSettingValue

(返信されてくる文字列) qfp23>test @SetFixedSettingValue OK

ChangeSelectedPattern

選択中のパターンを変更・設定する.

例

(送信側) qfp23 ChangeSelectedPattern 1

(返信されてくる文字列) qfp23>test @ChangeSelectedPattern 1 OK

ChangeSelectedStep

選択中のステップを変更・設定する.

例

(送信側) qfp23 ChangeSelectedStep 1

(返信されてくる文字列) qfp23>test @ChangeSelectedStep 1 OK

SetRunningMode

プログラムモードを設定する. 0:PROG (プログラムモード), 1:FIX (固定モード)

例

(送信側) qfp23 SetRunningMode 0

(返信されてくる文字列) qfp23>test @SetRunningMode 0 OK

GetRunningMode

プログラムモードを返す. 0:PROG (プログラムモード), 1:FIX (固定モード)

例

(送信側) qfp23 GetRunningMode

(返信されてくる文字列) qfp23>test @GetRunningMode 0

GetStartStep

パターンを開始するステップ番号を返す.

例

(送信側) qfp23 GetStartStep

(返信されてくる文字列) qfp23>test @GetStartStep 0

SetStartStep

パターンを開始するステップ番号を設定する.

例

(送信側) qfp23 SetStartStep 1

(返信されてくる文字列) qfp23>test @SetStartStep 1 OK

GetTotalSteps

選択されているパターンのステップ数を返す.

例

(送信側) qfp23 GetTotalSteps

(返信されてくる文字列) qfp23>test @GetTotalSteps 3

SetTotalSteps

選択されているパターンのステップ数を設定する.

例

(送信側) qfp23 SetTotalSteps 3

(返信されてくる文字列) qfp23>test @SetTotalSteps 3 OK

GetStaringSettingValue

パターンが開始される設定温度を返す.

例

(送信側) qfp23 GetStaringSettingValue

(返信されてくる文字列) qfp23>test @GetStaringSettingValue 20

SetStaringSettingValue

パターンが開始される設定温度を設定する.

例

(送信側) qfp23 SetStaringSettingValue 20

(返信されてくる文字列) qfp23>test @SetStaringSettingValue 20 OK

GetStartFromPresentValue

パターン開始時に現在値から開始するかを返す. 0:OFF, 1:ON

例

(送信側) qfp23 GetStartFromPresentValue

(返信されてくる文字列) qfp23>test @GetStartFromPresentValue 1

SetStartFromPresentValue value

パターン開始時に現在値から開始するかを設定する。 0:OFF, 1:ON

例

(送信側) qfp23 SetStartFromPresentValue 1

(返信されてくる文字列) qfp23>test @SetStartFromPresentValue 1 OK

SetStepSettingValue

現在選択されているステップの温度を設定する。

例

(送信側) qfp23 SetStepSettingValue 100

(返信されてくる文字列) qfp23>test @SetStepSettingValue 100 OK

SetStepDuration

現在選択されているステップの時間を設定する。

例

(送信側) qfp23 SetStepDuration 1:00

(返信されてくる文字列) qfp23>test @SetStepDuration 1:00 OK

SetStepPID

現在選択されているステップの PID を設定する。

例

(送信側) qfp23 SetStepPID 1

(返信されてくる文字列) qfp23>test @SetStepPID 1 OK

GetStepSettingValue

現在選択されているステップの温度を返す。

例

(送信側) qfp23 GetStepSettingValue

(返信されてくる文字列) qfp23>test @GetStepSettingValue 100

GetStepDuration

現在選択されているステップの時間を返す。

例

(送信側) qfp23 GetStepDuration

(返信されてくる文字列) qfp23>test @GetStepDuration 1:00

GetStepPID

現在選択されているステップの PID を返す.

例

(送信側) qfp23 GetStepPID

(返信されてくる文字列) qfp23>test @GetStepPID 1

Reset

Stars クライアント内部の状態をリセットする.

例

(送信側) qfp23 Reset

(返信されてくる文字列) qfp23>test @Reset OK

SetControlMode value

操作モードをローカルあるいは遠隔に設定する. 0:LOCAL, 1:COM

例

(送信側) qfp23 SetControlMode 1

(返信されてくる文字列) qfp23>test @SetControlMode 1 OK

SetReporting value

温度変化に合わせて Stars イベントを発行するか設定する.

例

(送信側) qfp23 SetReporting 1

(返信されてくる文字列) qfp23>test @SetReporting 1 OK

SetInterval time

インターバルを設定する.

例

(送信側) qfp23 SetInterval 1

(返信されてくる文字列) qfp23>test @SetInterval 1 OK

GetInterval

インターバルを問い合わせる.

例

(送信側) qfp23 GetInterval

(返信されてくる文字列) qfp23>test @GetInterval 1

開発環境

- Qt 5.2.1